（別紙様式）令和７年度福島県特別支援教育センター専門研修講座No.１

事前提出課題

　所属名　 　　 氏　名

**１．動画「①発達障がいの特性の理解に基づく指導と支援」「②氷山モデルによる行動理解」の感想**

※心に残ったことや気づき、大事にしたいこと等をご記入ください

|  |
| --- |
|  |

**２．演習のための「準備シート」**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象幼児児童生徒の学年 | （　　　　　　　）年　・（　　　　　）歳児 | |
| 対象幼児児童生徒の  実態  ※本人の良い所の情報がたくさんあると良い | **〈本人の良い所・得意・好きなことなど〉**  ・  ・  ・  ・ | |
| **〈本人の課題・苦手なことなど〉**  ・  ・  ・ | |
| **〈その他　参考になる情報：心理検査の結果や診断結果　等〉**  ・  ・ | |
| 園・学校（活動や授業）  において**気になる行動**  **を１つ**取り上げる | ・ | |
| **〈気になる行動に対する本人の思い〉**  ・  ・ | | **〈気になる行動に対する教師の思い・願い〉**  ・  ・ |
| ★気になる行動が**「どのようなときに起きやすいか」状況を整理**（主観は除き、事実を整理）  　いつ・どこで・どんな時間（教科や活動）に起きるか、その前後の状況の違い、頻度など | | |
| **〈行動が起きやすい〉**  ・  ・  ・  ・  ・ | | **〈行動が起きにくい〉**  ・  ・  ・  ・  ・ |
| **〈その他：これまでの対応、他の先生・保護者からの本人に関する情報など〉**  ・  ・ | | |

※６月３０日（月）午後５時までに提出する（２枚目の例は削除の上、提出すること）。

（別紙様式）令和７年度福島県特別支援教育センター専門研修講座No.１

事前提出課題

記入例

　所属名　 　　 氏　名

**１．動画「①発達障がいの特性の理解に基づく指導と支援」「②氷山モデルによる行動理解」の感想**

※心に残ったことや気づき、大事にしたいこと等をご記入ください

|  |
| --- |
| ①について  良さやできていること、得意なこと、好きなことを観察しその状況を記入ください。  　園・学校場面における課題・困難さを記入ください。  現在の対応、児童生徒の情報として必要だと感じた事項を記入ください。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。  ②について  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。 |

**２．演習のための「準備シート」**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象幼児児童生徒の学年 | （小学校２）年 | |
| 対象幼児児童生徒の  実態  ※本人の良い所の情報がたくさんあると良い | **〈本人の良い所・得意・好きなことなど〉**  ・素直　・やさしい　・先生には自ら話しかけかかわる　・自ら挨拶  ・絵本や図鑑を読むのが好き　・音読や歌、演技が上手　・絵が上手  ・九九の暗記が得意　・自ら予定を確認　・日常的な活動は進んで行う  ・タブレットでの活動　・動画をよく覚えている | |
| **〈本人の課題・苦手なことなど〉**  ・行動がゆっくり　・1人での移動が不安（ふらふらする）  ・集団参加が難しい　・騒がしい環境が苦手  ・枠内に字をおさめて書くことが難しい　・急な変更が苦手  ・「次は何？」「これでいい？」等確認したがる　・はずかしがりや | |
| **〈その他　参考になる情報：心理検査の結果や診断結果　等〉**  ・初対面の人に抵抗有　・学年の先生など慣れてくるとかかわれる  ・社会生活能力検査　SQ：89　「移動」「集団参加」がゆっくりの発達 | |
| 園・学校（活動や授業）  において**気になる行動**  **を１つ**取り上げる | ・集団参加が難しい | |
| **〈気になる行動に対する本人の思い〉**  ・みんなとは一緒にやりたいが不安・はずかしい  ・大人（先生・支援員）が一緒にいてほしい | | **〈気になる行動に対する教師の思い・願い〉**  ・大人がそばにいれば、集団参加できるときもある。将来を考えると、さらに集団とのかかわり、参加を増やしたい。 |
| ★気になる行動が**「どのようなときに起きやすいか」状況を整理**（主観は除き、事実を整理）  　いつ・どこで・どんな時間（教科や活動）に起きるか、その前後の状況の違い、頻度など | | |
| **〈行動が起きやすい〉**  ・運動会での練習参加は難しかった  ・学年集会のとき（ほとんど）  ・どのような活動があるか分からないとき  ・素早い行動を求められる（せかされる）とき  ・全体への注意・指導が多い授業の次の時間  ・特定の苦手な友達が近くにいるとき  ・体育・生活科などは集団から外れたがる | | **〈行動が起きにくい〉**  ・学習発表会の劇の練習は一緒に参加  ・静かな環境での机上学習（プリント等）  ・音楽や外国語活動は騒がしくても参加  ・都度、本人の確認に応じて対応したとき  ・大人・優しい友達が周囲にいるとき  ・本人の得意な教科、ほめられた後  ・活動の予告をしたとき |
| **〈その他：これまでの対応、他の先生・保護者からの本人に関する情報など〉**  ・本人の不安が強いときには支援員と教室外や体育館外から参加  ・できるだけ急かさない　個別に説明するようにしている | | |

Ａ４判で１ページにまとめてください。